

Power CMS for MTを活用したサイト構築事例

辻調グループ校様 学校案内サイト

<http://www.tsuji.ac.jp/>

株式会社廣濟堂

Webインテグレーショングループ

大植昭典



株式会社廣濟堂
Webインテグレーショングループ

大植昭典 Akinori Ohue

Webディレクターやっています。



Mail : ohue@kosaido.co.jp



Twitter : [@akinori_ohue](https://twitter.com/akinori_ohue)



私たちはお客様の持つ情報・コンテンツを最適なメディアへ展開する
情報加工のプロフェッショナルを自負しております。

株式会社廣濟堂 (KOSAIDO Co., Ltd.)

創業 昭和24年1月

資本金 98億円

従業員数 1,163名 (平成22年3月末)

代表者 代表取締役社長 長代 厚生

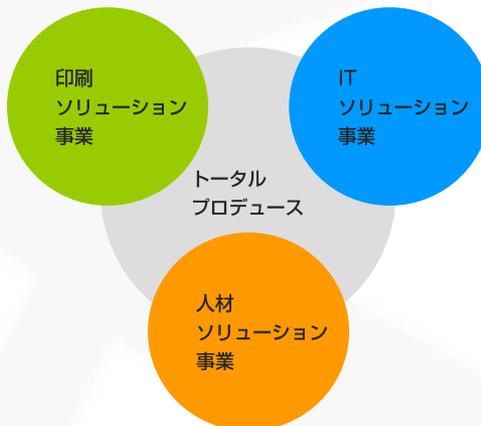
本社 東京都港区芝四丁目6番12号

TEL 03-3453-0550

URL <http://www.kosaido.co.jp/>



プライバシーマーク認定
(JIS Q 15001準拠)



グループ会社一覧

- 廣濟堂あかつき株式会社
- 東京博善株式会社
- 株式会社テイクワン
- 株式会社廣濟堂ワークナビ
- 威海三星北越廣濟堂包装有限公司
- 廣濟堂開発株式会社



本日のセッション

- ① 事例プロジェクトのご紹介
- ② PowerCMSの機能活用
- ③ まとめ

事例プロジェクトのご紹介







400名の講師陣、12万5千の卒業生
料理界の東大

辻調理師専門学校

(辻調グループ校)



辻調グループ校 学校案内サイト

PC : <http://www.tsuji.ac.jp/>

Mobile : <http://www.tsuji.jp/> (3G対応)

- 工期 : 2010年9月~2011年3月
- 公開 : 2011年3月7日
- 導入ツール



PowerCMS for MT Ver.2



プロジェクト体制



クライアント：辻調グループ校様
プロジェクトオーナー



サーバ環境：NECビッグローブ様
プロジェクト進行管理、Webホスティング



CMS構築：廣濟堂
情報設計、デザイン、CMSテンプレート設計、CMSレクチャー



サーバ環境は安心・安全な NECビッググローブ社様の Webホスティングサービスを 導入しています。

★BIGLOBEのWebホスティングサービスの特長

- 障害発生も考慮した設計・構成
- 堅固なセキュリティ対策
- 24時間365日の監視体制
- 充実のネットワーク・バックボーン



登録活動範囲
BIGLOBEデータセンタ
におけるデータセンタ
構築・運用業務



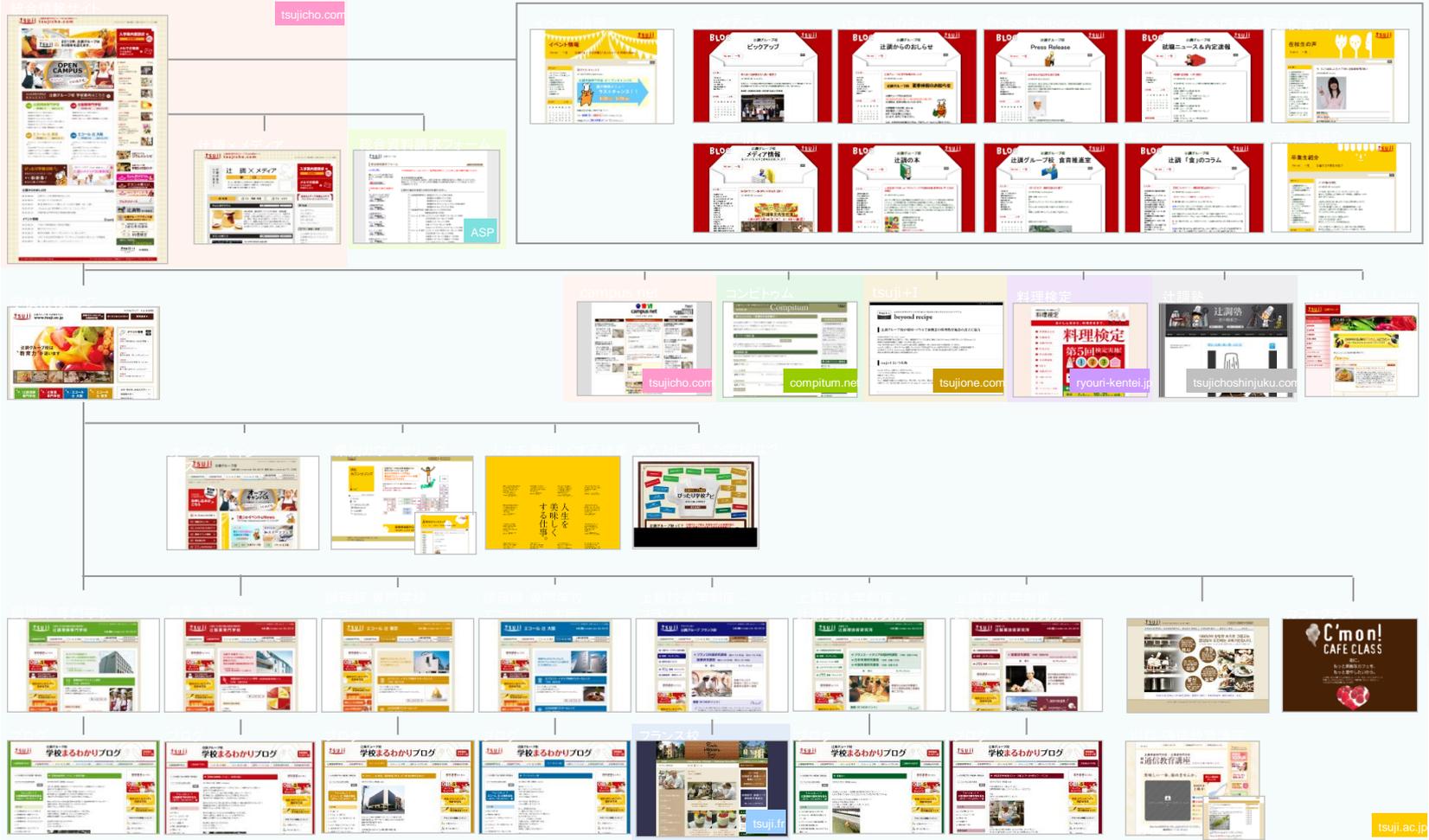


プロジェクトの課題と目的





リニューアル前のサイト構成

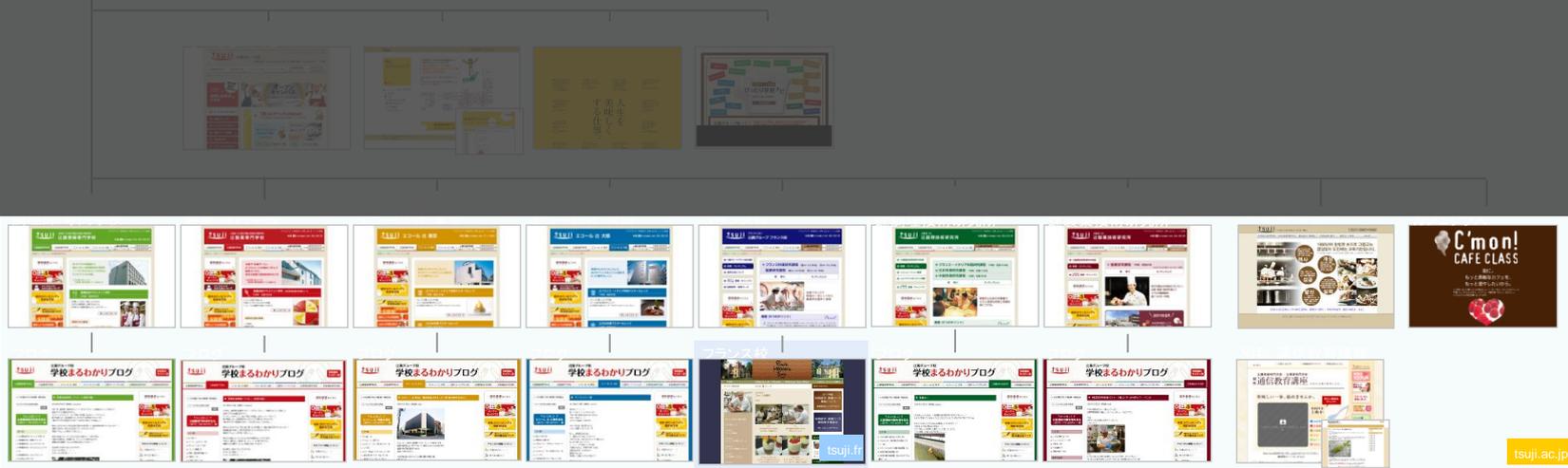




リニューアル前のサイト構成



管理方法の異なるサイトが乱立...





課題

- ① ブログはWPで運用していたが、その他のコンテンツは静的ページなので直接ソースを触る以外に更新の方法がなかった。
- ② サイト管理に明確なワークフローが無いため、部署が独自で記事を公開していた。
- ③ 階層別、サイト別でデザインテンプレートに統一感が無いため、ナビゲーションや導線が機能してなかった。



リニューアルの目的

- ① バラバラに存在するWEBサイトを整理し、辻調グループサイトとして統一感のあるブランド訴求を図る。
- ② 各サイトがもつ資産（他校には無いコンテンツの質、量、歴史）を活かして辻調の総合的な優位性をアピールする。
- ③ コンテンツ整理／導線改善により、各ターゲットユーザーの満足度を向上する。

整理整頓が必要という結論に・・・



やはりCMSがカギ。





CMSの選定にあたって

- ① **費用対効果**
数百万するCMSではパッケージ費でほとんど消えてしまう…
- ② **CMSの知名度**
聞いたこともなく、全く知らないCMSだと不安…
- ③ **使い勝手**
WPを使ってブログを運用しているから似てる感じのCMSがいいなあ。
- ④ **柔軟性**
標準機能だけではなく、拡張性も欲しい。



主なCMS要件

- ① 複数存在するサイトやブログをCMSの中で一元管理
- ② ブログ記事の承認機能
- ③ ステージング&本番環境同期



PowerCMSを選択した理由

PowerCMS for MT Ver.2

- ① **コストパフォーマンス**
数百万するCMSパッケージは高すぎる。MTだけだと、実現可能な範囲に限られるが、PowerCMSで機能を拡張することで実現可能な範囲が広がった。
- ② **顧客の要望に対応できる機能群**
(この後のご説明に続きます…)

PowerCMS機能活用





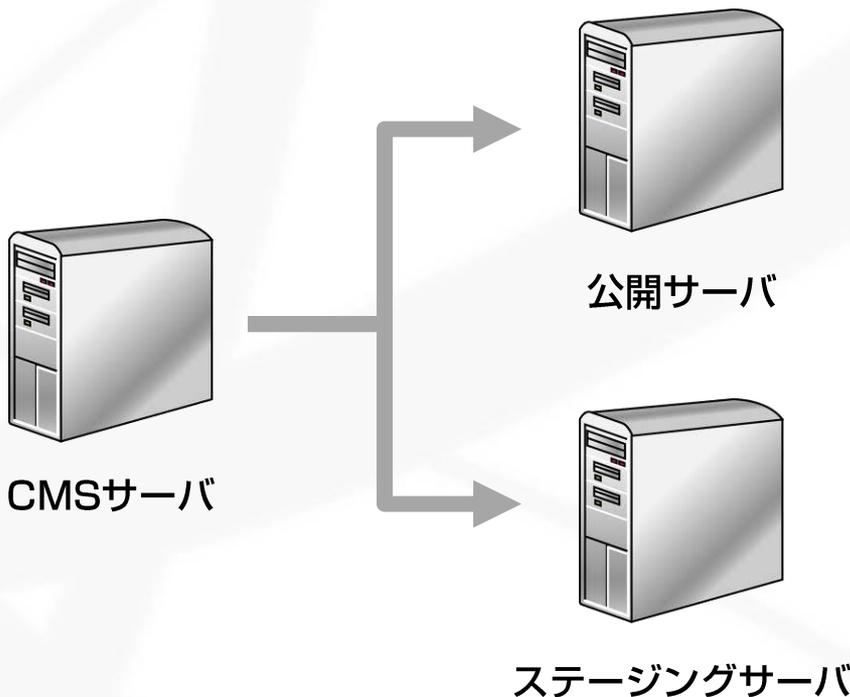
サーバ構成はセキュリティのことを考えて、
ステージングサーバと公開サーバを分けるん
だけど、CMS側は対応できる？



実装機能①：ステージ配信機能



MT管理画面



CMSで生成したファイルをステージングサーバー、公開サーバーへ2段階で配信することで、公開ミスや不具合を事前に防ぐことができます。

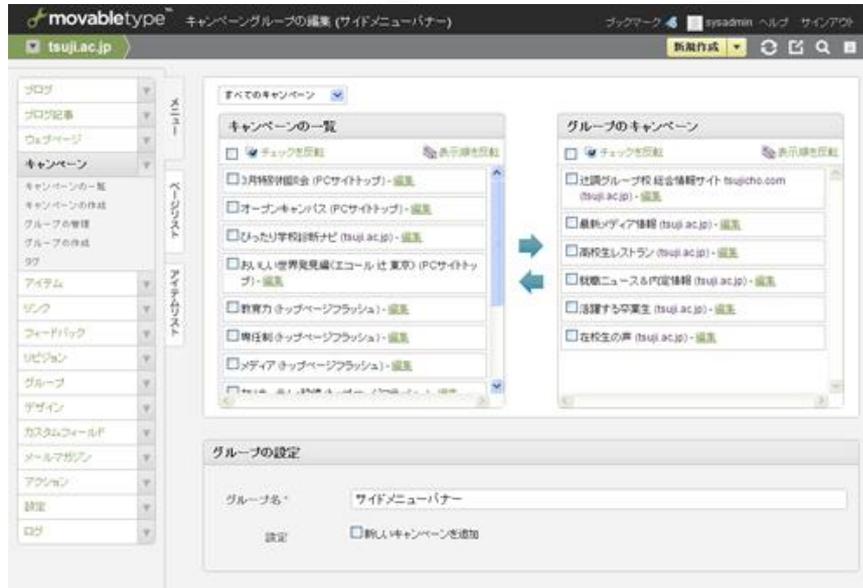


.tsuji

トップページのFlashエリアやサイドバナーは時期によってタイムリーな情報を出したいので手軽に更新したいんだよね。



実装機能②：キャンペーン&バナー機能



管理画面上でバナーやswfを管理。
ドラッグ&ドロップで自由に入れ替え可能です。



.tsuji

ブログ数は約20サイトほどあって、関係者が約100名いるんだけど、うまく編集者と承認者を分けられないですかね？



実装機能③：承認ワークフロー機能



CMSに求められるワークフローを実現。
時限公開（指定日非公開）やステージング
サーバーを利用した本格運用もサポート。





.tsuji

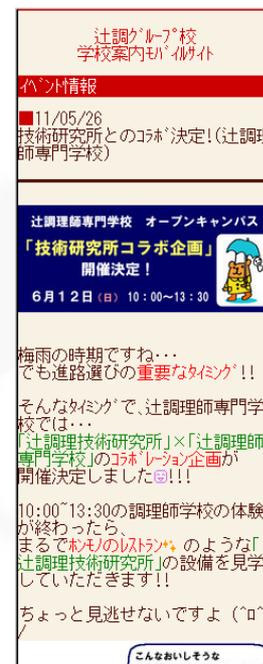
1度投稿したブログ記事をPCとモバイルで
閲覧できるようにしたいのだけどできる？



実装機能④：3キャリア対応携帯サイト



イベント情報「技術研究所コラボ企画」



XHTML対応端末に対応した携帯サイトを自動生成します。
キャリア毎の絵文字の判別・配信にも対応します。

※モバイルサイトでは300KB以上で次ページ送りするページ分割機能を使用しています。

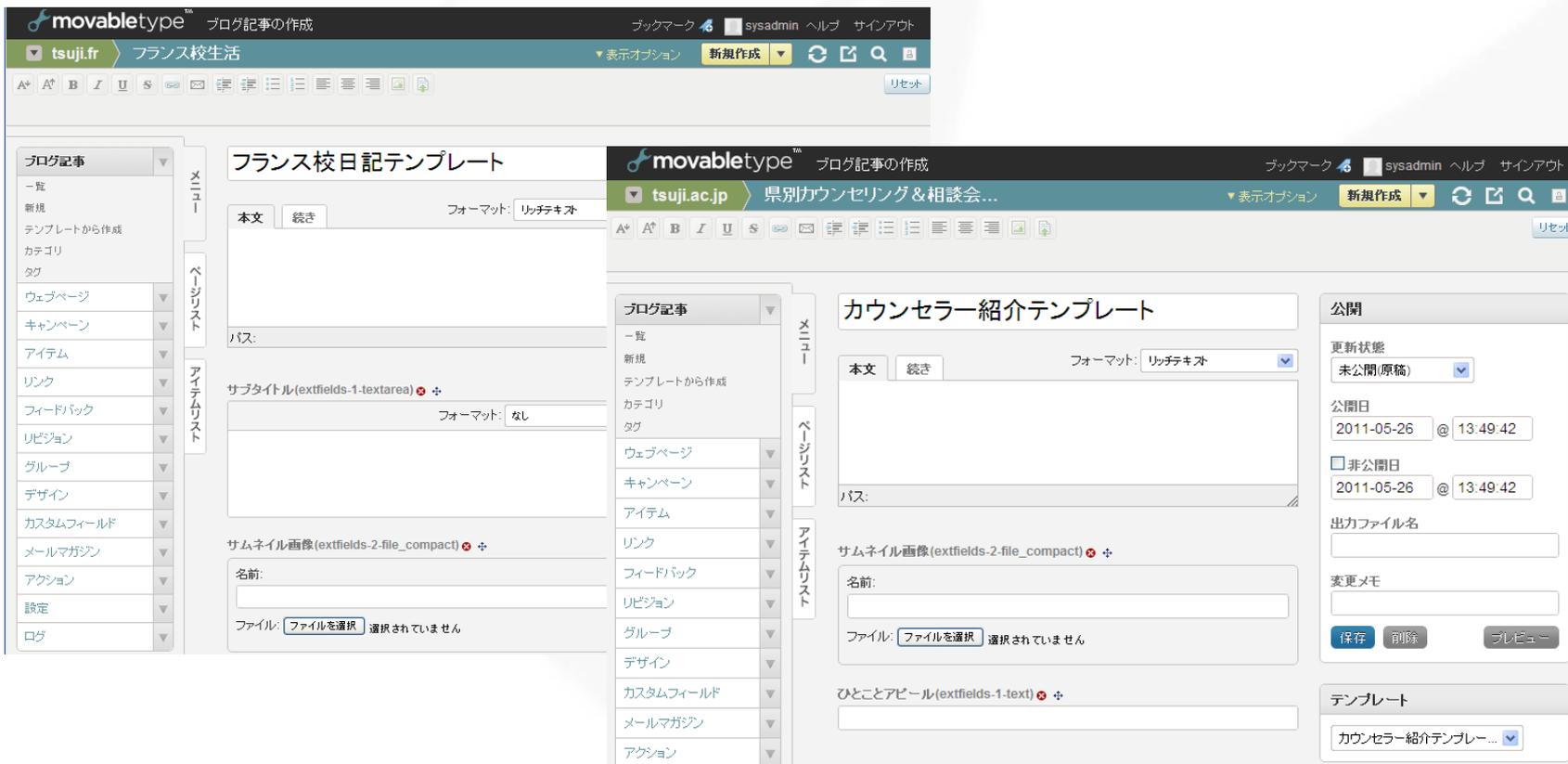


.tsuji

ブログ記事を決まったフォーマットで
デザインで表示したいんだけど、入力が
楽にならないかな？



実装機能⑤：テンプレートセレクトタ機能



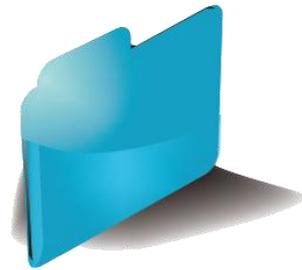
ブログごとに差異のある入力項目に対して、最適な記事入力画面を提供しています。



PowerCMS実装機能

- ① ステージング配信機能
- ② キャンペーン&バナー機能
- ③ 承認ワークフロー機能
- ④ 3キャリア対応携帯サイト
- ⑤ テンプレートセレクト機能

まとめ





PowerCMS for MTという選択肢

- ① コストパフォーマンスが高い。
→豊富な機能群
- ② クライアントの要望に応えやすい。
→柔軟性が高く、カスタマイズしやすい
- ③ 通常負荷の高い作業が楽になる。
→CSVインポートやHTMLインポート



PowerCMS for MTという選択肢

**低価格で機能充実。
柔軟性が高いため様々な
要件に対応可能。**



**お客様に
満足してもらおうことが
一番大事です。**

ありがとうございました



<http://www.kosaido.co.jp/>